

経営体育成交付金成果目標の達成状況等について

平成22年度に事業を実施した12地区の成果目標に係る平成26年度の達成状況は以下のとおりです。

(単位:経営体、人、人・日)

成果目標項目	平成26年度に左記成果目標項目を達成すべき経営体数等	平成26年度の目標経営体数等	平成26年度の達成状況 (%)
		平成26年度に目標を達成した経営体数等	
① 農業の6次産業化(経営体数)	2	2 2	100.0%
経営面積の拡大(経営体数)	6	6 5	83.3%
② うち耕作放棄地の解消			
農業経営の法人化(経営体数)			
③ うち集落営農組織			
④ 新規作物の導入(経営体数)	5	5 4	80.0%
⑤ 農産物の品質向上(経営体数)			
⑥ 生産コストの縮減(経営体数)			
⑦ 集落営農組織の育成(経営体数)			
新規就農者の育成・確保(人)	7	7 7	100.0%
⑧ うち青年認定就農者	5	5 5	100.0%
⑨ 雇用者の確保(人・日)	240	240 800	333.3%
⑩ (地域提案目標①) 家族経営協定の締結	6	6 6	100.0%
⑪ (地域提案目標②) 環境への配慮	10	10 10	100.0%

◆達成状況に関する本県の対応

目標年度において、経営面積の拡大及び新規作物の導入が目標未達成となったが、農地利用集積が予定どおり進まなかったことが未達の原因である。

今後の対応策として、農業委員会や農林業公社と連携し、経営体の営農エリア拡大により農地を確保するとともに、経営面積の拡大に伴い、新品種の導入面積も拡大していく予定である。

県としても、早期に目標を達成し、事業効果が発現できるよう、適宜、進捗状況を確認していく。